



テスト管理ツール

QualityForward®

—— テスト管理をスマートに

テストの「いま」が直感的に分かるテスト管理プラットフォーム

1 さまざまなレポートで多角的に進捗や品質を可視化

- テスト管理者の集計 & 管理業務を軽減。
- リアルタイムでテストプロジェクトの進捗と品質を多角的に把握し、問題を早期発見 & 対応。

2 無駄な時間と手間をなくした効率的なレビュー活動

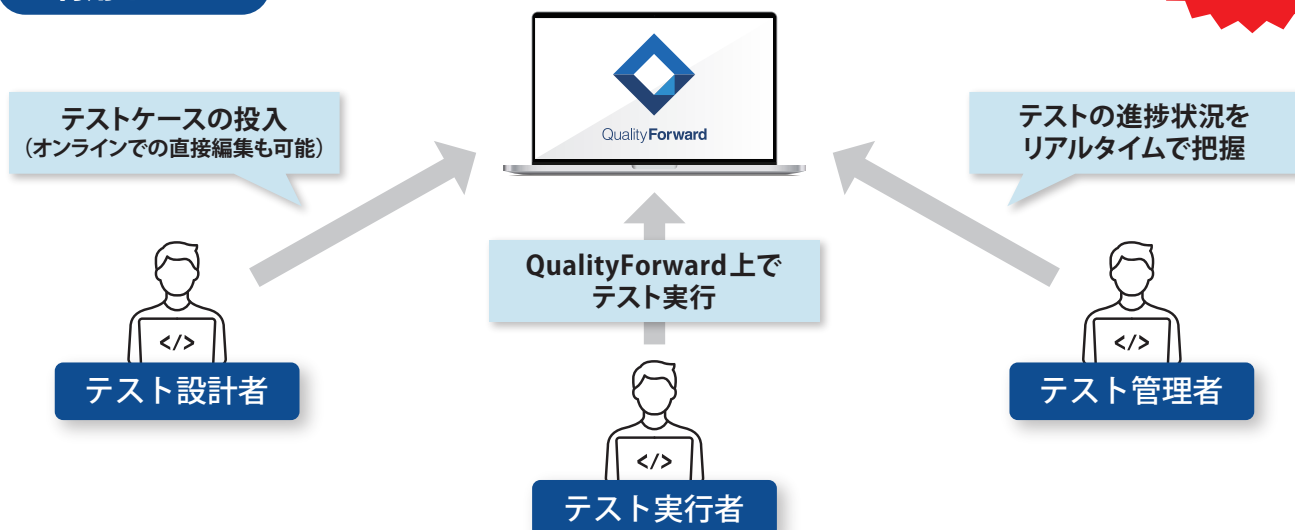
- 差分の目視確認を省き、テストケースのレビューが楽に。
- レビューのワークフローとコミュニケーションの履歴を残せる掲示板機能で、効果的なレビュー活動をサポート。

3 効果的かつ再利用が容易なテストの資産管理

- 欲しいテストスイートを即時検索、テスト計画を効率化。
- テスト資産をクラウド上で一元管理。

大規模・複雑な
プロジェクトにも
すぐに効く

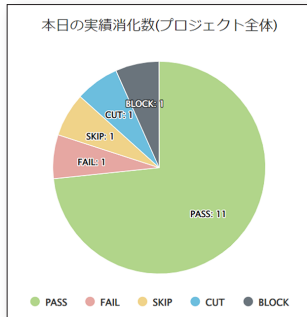
ご利用イメージ



主な機能

■ 日次のテスト進捗・品質状況が一目瞭然

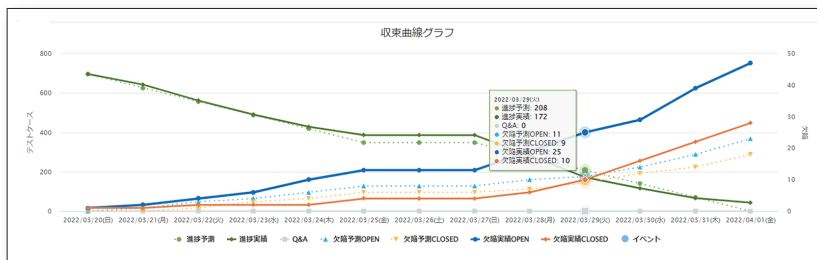
ダッシュボードでは、円グラフで日次のテスト実行の全件数と結果の割合がリアルタイムで更新されます。テストの期日を設けることで、テストの消化状況だけでなく遅れているのか、進んでいるのかも一目で分かります。



| テストフェーズ名 ▲ | 開始日 | 終了日 | 進捗状況 |
|----------------------|------------|------------|------------------------------------|
| 受入テスト ● 設定 ● 欠陥予測 | 2022/06/16 | 2022/07/13 | <div><div></div></div> 21/28 (75%) |
| 機能テスト ● 設定 ● 欠陥予測 | 2022/05/23 | 2022/06/13 | <div><div></div></div> 22/25 (88%) |

■ プロジェクト期間のスケールでも状況を直観的に可視化

テスト実行の予実状況に加え、各種バグ管理ツールと連携の上、バグ発生やその対応状況もワンストップで可視化します。描画されたグラフは各要素ごとに表示したり、ある特定の期間をズームして表示可能です。



機能テストの欠陥予測

| | 欠陥予測OPEN | 欠陥予測CLOSE |
|---------------|----------|-----------|
| 2022/05/23(月) | 0 | 0 |
| 2022/05/24(火) | 2 | 0 |
| 2022/05/25(水) | 3 | 0 |
| 2022/05/26(木) | 3 | 0 |
| 2022/05/27(金) | 4 | 3 |
| 2022/05/28(土) | 4 | 3 |
| 2022/05/29(日) | 4 | 3 |
| 2022/05/30(月) | 4 | 3 |
| 2022/05/31(火) | 6 | 3 |
| 2022/06/01(水) | 6 | 3 |
| 2022/06/02(木) | 6 | 3 |
| 2022/06/03(金) | 8 | 5 |

■ 面倒なテストケースのレビューもスマートにサポート

面倒な目視チェックは不要で、色別に一覧表示する差分確認機能でレビュー時間と負担を軽減します。レビュー依頼から確認完了までをツール上で一気通貫でき、掲示板機能にコメントと一緒に履歴が残ります。

| 項目 | 項目名 | 項目内容 | 項目内容 | 項目内容 |
|----|-----|------|------|------|
| 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |

画面遷移テスト-1.0のコメント一覧

| | |
|---------|---------|
| コメントを入力 | コメントを入力 |
| コメントを入力 | コメントを入力 |
| コメントを入力 | コメントを入力 |
| コメントを入力 | コメントを入力 |
| コメントを入力 | コメントを入力 |

料金プランのポイント

POINT 1

まずは、無料で利用できる
フリープランで効果を体験

POINT 2

シンプルな価格体系

* オンプレミス版のご案内も可能です。
お問い合わせください。

POINT 3

初期費用 0 円





—— システム開発現場での“使いやすさ”を徹底的に追及

簡単・効率的にプロジェクト全体のトレーサビリティ管理を実現

① プロジェクトの品質・生産性向上をサポートする機能群

さまざまなツールとの有機的な機能連携により、開発プロジェクトの品質向上と生産性・効率性向上の両立をサポートします。

② 直感的で使いやすい操作画面

ツールの操作方法習得のためのトレーニングなどはほとんど不要で、現場への負荷も少なく、短時間で操作方法を習得できます。

③ 既存の成果物をそのまま活用

ツール独自のフォーマットへの変換は不要で、文書や表形式のファイルなどで作られた成果物をそのまま取り込むことができ、ツール導入における担当者への負荷を極力抑えることができます。

ConTrack の主要機能とコンセプト

- 直感的で分かりやすい画面
- 文書管理に必要な機能を一元化
- 簡単・容易な操作
- APIの活用で、繰り返し作業の自動化なども可能

要求管理

- 直感的・簡単に成果物を関連付けできます。
- 一貫性・完全性・変更時影響範囲分析を支援します。



構成管理

- 成果物の変更履歴を詳細に追跡可能です。
- ブランチ、ベースライン管理により流用開発や保守開発を支援します。

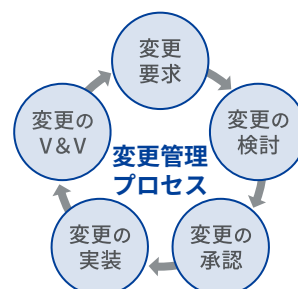


構成管理

変更管理

変更管理

なぜ？ どうやって？ 正しいのか？
“変更”に関わる全ての活動履歴を一元管理します。



文書解析エンジン

文書解析エンジン

- 多種・多様なファイルフォーマットに対応します。
- 成果物の見出し情報を一覧で表示し、既存の開発成果物をそのまま流用可能です。



無償



評価版ご利用
申込受付中!!

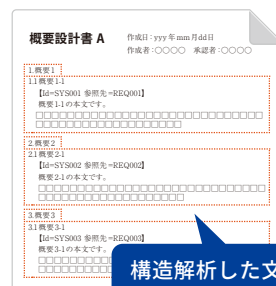
文書解析エンジンのイメージ

- ファイルを更新すると、関連付け情報を維持しながら自動的に再解析結果を登録します。
- 自由度の高い文書解析ルール設定により多様な文書の構造解析に対応します。
- 文書解析エンジンで対応するファイルフォーマットは、今後拡充予定です。

Word/Excel/PowerPoint/Outlook/
テキスト/PDF/MATLAB®/Simulink®/
ReqIF/Enterprise Architect®の
文書解析に対応



あらかじめ設定したルールに従って
文書を構造解析



構造解析した文書を
自動的に登録

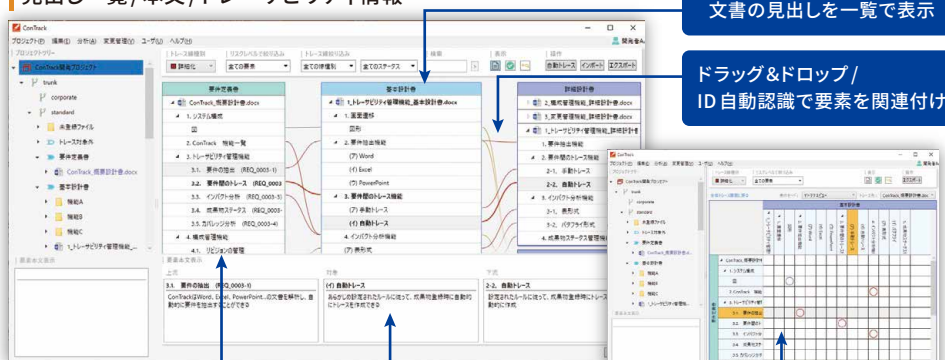
ConTrackの画面イメージ

ユーザビリティを強く意識した画面設計により、ツール操作を容易に習得できます。

さまざまな方法で文書を簡単に検索でき、検索した文書について多様な情報表示で閲覧が可能です。

※各画面は今後変更になることがあります。

見出し一覧/本文/トレーサビリティ情報



変更を自動検知し差分比較

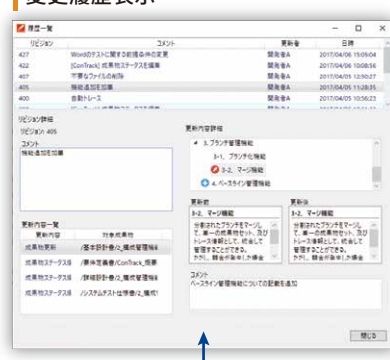
選択した見出しの本文を表示

トレーサビリティのマトリクス表示も可能

文書の見出しを一覧で表示

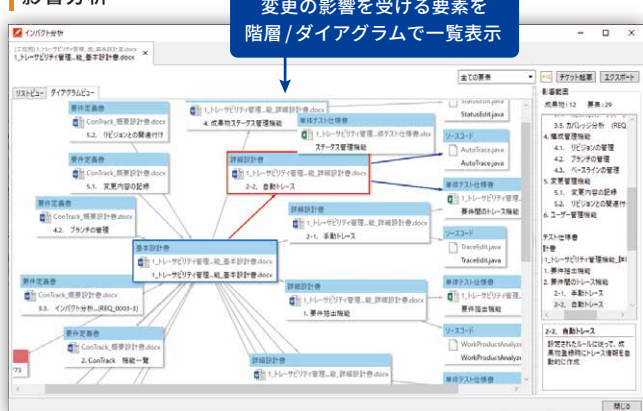
ドラッグ&ドロップ/
ID自動認識で要素を関連付け

変更履歴表示



変更者・変更日・変更内容を表示

影響分析



変更の影響を受ける要素を
階層/ダイアグラムで一覧表示

ステータス管理画面



承認済み/レビュー済みなどのステータスを管理

文書検索画面



さまざまな条件で
登録されている
文書を検索

